



生ごみ処理容器のご利用を

町では家庭から出る生ごみを減らし、資源化意識の高揚を図るため、生ごみ処理容器などの購入に対し、補助金を交付しています。

申込方法は、生活環境課窓口にある申込書に納税証明書（町税及び介護保険料納付証明書）を添付して提出してください。また、電気式のものとは別途購入予定店の見積書が必要です。

生ごみ処理バケツ商品名	あっせん価格	補助金
EMサポート(ボカシ1.5kgつき)	4,400円	2,200円
キッチンリサイクラー(ボカシ1kgつき)	6,000円	3,000円
生ごみ処理容器商品名	あっせん価格	補助金
みのるタイヒートIH-121(120ℓ)	6,500円	3,200円
わんだーBOX130型(130ℓ)	5,000円	2,500円
コンポスター190型(190ℓ)	6,000円	3,000円
コンポスター230型(230ℓ)	7,500円	3,600円
ゴミキエールHC150(150ℓ)	6,000円	3,000円
ゴミキエールHC240(240ℓ)	7,500円	3,600円

◆電気式生ごみ処理機

生ごみを電気加熱と微生物（バクテリア）によって分解して堆肥化又は減量化するものです。

電気式生ごみ処理機は、購入費の2分の1（限度額2万円）を補助します。

◆生ごみ処理バケツ

屋内で使用するものです。

生ごみをボカシの働きによって分解し堆肥化します。

◆生ごみ処理容器（コンポスト）

屋外用で5cm～10cmくらい地中に埋めて使用するものです。

生ごみを地中の微生物の働きによって分解し堆肥化します。



電気式生ごみ処理機を使って、生ごみのリサイクル！

資源ごみ集団回収にご協力を

町では、再利用可能な資源物の回収を自主的に実施する町内のボランティア活動団体やコミュニティ活動団体の活動を奨励するため、ごみの資源化及び減量化を推進する団体に補助金を交付しています。集団回収を実施している地域の方のご協力をお願いします。

◆団体によるごみ収集量

平成14年 16団体 275t

◆対象団体

・営利を目的としない団体で、地域住民で構成する団体であること。

・原則として20人以上であること。

・年2回以上、地域で資源ごみの回収を実施する団体であること。

問い合わせ

役場生活環境課

☎ 985-4117

平成15年 18団体 350t
平成16年 21団体 450t

～使用者の声～

「生ごみ処理機を使用して」

70代2人の世帯で、電気式生ごみ処理機を購入した理由は2つあった。もちろん、一つは生ごみの減量、もう一つは製品の有効利用だ。

買った日から早速、実績表を作ることにした。

1か月の実績で重量、分量ともに5分の1になることがわかった。この実績表と製品は生活環境課に提供してあるから参考になっていた。

魚は原形をとどめていないが、みかんとスイカの皮は小さくした方がいようだ。嫌なおいは無く、音も静かで気にならないし、夕食後にスイッチを入れれば寝るまでに終わる。

製品は貯蔵して家庭菜園の肥料に使えるから、野菜の自産自消に大いに役立つ。

ごみ袋の有料化を控えて、松前町と我が家の経費節減に貢献することになった。